

東京カリタスの家のためのチャリティーコンサート

(ドイツ女声合唱団)

プロジェクトコール・ジャパン

～ドイツと結ぶ歌の架け橋～

プロジェクトコール・ジャパン (ドイツ女声合唱団)

Projekchor für Japan-Deutscher Frauenchor

ラインベルガー作曲「ミサ曲 変ホ長調 作品155」

Rheinberger "Messe Es-Dur" Op.155

ロッシーニ作曲「La Carita (愛)」(「三つの聖歌」より)

Rossini "La Carita"

高野辰之作詞 岡野貞一作曲 「もみじ」ほか

T.Takano/T.Okano "MOMIJI"

指揮：ベルンヘフト公子 ソプラノ・ソロ：ベルンヘフト有理子 オルガン：越原由香

東京大学 OB 男声合唱団アカデミカコール

藤原義久作曲「 Rondó・アレルヤ」(「四つの祈りの歌」より)

Y.Fujihara "Rondo Alleluia"

ヴェルディ作曲「天使の中の聖処女」(「運命の力」第2幕より)ほか

Verdi "La Vergine degli Angeli"

指揮：前田幸康 ソプラノ・ソロ：ベルンヘフト有理子 オルガン：三木蓉子

女声合唱 VOICES IRIS

フランク作曲「パニス・アンジェリクス」(天使の糧)

C.Frank "Panis Angelicus"

バッハ/グノー作曲「アヴェ・マリア」ほか

Bach/Gounod "Ave Maria"

指揮：柴田美紀 オルガン：越原由香

2016/10/14 (金) (開場 18:00) 18:30 開演

会場：カトリック神田教会

Ticket：全席自由 3,000円

■チケットのお申込み、お問合せ

お電話またはFAXでお名前・住所をお知らせください。

振込用紙を送らせていただきます。または、東京カリタスの家にてお買い求めください。(月～土10:00～16:00)

公益財団法人東京カリタスの家 文京区関口3-16-15

TEL 03-3943-1726 FAX 03-3946-9156

「東京カリタスの家」は1969年に発足し、「キリスト教精神」に基づいて「家族福祉」の実践を「ボランティア」の手によって行うということを旗印にして歩み続けてまいりました。

現在この法人は4つの福祉事業を行っており、その活動は継続的な支援を行う賛助会と皆様からのご寄附により支えられております。

この度、ドイツより来日される女声合唱団と2つの日本の合唱団、カトリック神田教会の篤いご理解を得まして、東京カリタスの家の支援のためのコンサートを開催する運びとなりました。

ドイツと日本の交流と歌による祈りをとおして、このコンサートをより多くの皆様にお楽しみいただき、困難にある方々の同伴者としての活動にご支援を頂ければ幸いに存じます。



プロジェクトコール・ジャパン (ドイツ女声合唱団)

Projektchor für Japan-Deutscher Frauenchor

ベルンヘフト公子氏が創設・指導しているヒュルツ女声合唱団とラインバッハ女声合唱団のメンバーにより日本公演のために特別編成された女声合唱団。ヒュルツ女声合唱団は1994年創立、ドイツロマン派、宗教曲、オペラ、ミュージカルなど多様なレパートリーに積極的に取り組み、2006年合唱団マイスターの称号を取得している。ラインバッハ女声合唱団は2003年創立、ラインバッハ教会、私立ラインバッハ劇場で定期的に演奏会を開き、記念式典や結婚式などでも演奏、市民に親しまれている。両合唱団は、ドイツ各地はもとより、ポーランド、イタリア、バチカン市国などで演奏旅行を行い好評を博している。今回の来日公演は、指導者ベルンヘフト公子氏の半世紀に及ぶ幅広い音楽活動が認められたものである。

指揮者 ベルンヘフト公子 (Kimiko Bernhöft)

1962年ドイツ学術交流会 (DAAD) の交換留学生としてケルン国立音楽大学マイスタークラス・ピアノ科に入学。B. ザイトホーファー教授、E. シュミット・ゴア教授に師事。またリート伴奏科にてW. ヘッカー教授に師事、詩 (言葉) とピアノの旋律のあり方について学ぶ。1994年ヒュルツ女声合唱団を創立。ほかに、1872年創立の男声合唱団 (Sechtem)、ケッティンゲン教会合唱団、ケルペルン女声合唱団等も指導、現在までベルリン、ヴェルツブルク、バンベルク、フライブルク等ドイツ各地やバチカン市国などにおいて積極的な演奏活動を続けている。



東京大学音楽部OB合唱団アカデミカコール

アカデミカコールは東京大学音楽部コールアカデミーのOB男声合唱団。西洋宗教音楽・ドイツロマン派・オペラ・日本の作曲家による男声合唱曲などを主なレパートリーとして、年2回の演奏会出演を軸として活動。本日プロジェクト・ジャパン (ドイツ女声合唱団) を指揮されるベルンヘフト公子 (旧姓有馬) 先生は、昭和30年代のコールアカデミーのピアニスト。そのときの常任指揮者は前田幸市郎先生で、本日の指揮者前田幸康先生はそのご長男。また、20名近くの当時学生だったメンバーが古稀を過ぎた現在もアカデミカコールで歌っている。公子先生曰く「半世紀も経ってから、当時学生でいらした方々と共演できて、さらに前田幸康さんが指揮して下さるのは、きっと天国の前田幸市郎先生のお引き合わせね」

指揮者 前田幸康

国立音楽大学卒業。チェロを小沢弘、小野崎純、マルティン・オースターク、指揮法を伊達良、前田幸市郎、和声法を藤原義久の各氏に師事。1974年よりドイツ・フライブルク市立交響楽団に在籍、同時にプロアルテ・カンマー・オーケストラの首席チェリストを務め、1985年フライブルク市よりカンマームジーカーの称号を授与された。2009年日本国外務省国際文化功労章を受章。同年帰国後、本年3月まで上野学園大学音楽学科教授/弦楽部会主任。前田幸市郎氏創立の東京合唱団を引継ぎ、指揮者・音楽監督としてバッハ、モーツァルト、ブラームスなどの西洋宗教音楽に意欲的に取り組んでいる。



女声合唱 VOICES IRIS

横浜・鶴見にてソプラノ柴田美紀指導のもと、ヴォイストレーニングに力を入れ、練習に励んでいる女声合唱団。合唱祭「コーラス in かながわ」に毎年出演 (ピアニスト小倉一美)、また2013年「Vocale Festa」等に出演。2016年5月横浜室内楽フェスティバルのフィナーレで、オーケストラ伴奏モーツァルト「アヴェヴェルムコルプス」を演奏。また病院、介護施設等で、音楽によるボランティア活動に積極的に参加。また姉妹団体であるコーラスアンサンブルIRIS (混声合唱) 出演のオーケストラ演奏会に賛助出演、ラヴェル「ダフニスとクロエ全曲」、モーツァルト「レクイエム」等を演奏している。

指揮者 柴田美紀

国立音楽大学声楽科卒。オトマール・スイトナー指揮「劇場支配人」マダムヘルツ役でデビュー。魔笛の夜の女王、ドンジョバンニのツェルリーナ、カルメンのミカエラ他、バッハ・口短調ミサ、モーツァルト・レクイエム、ベルゴレージ・スターバトマーテル等ソプラノソロ。独・露・仏・伊・日本語の歌曲で多数演奏会出演。近年合唱指導・ボイストレーナーとして活動の場を広げ、ラヴェル・ダフニスとクロエ全曲、モーツァルト・レクイエム等、合唱つきオーケストラ作品のコーラスマスターを務めている。二期会ソプラノ会員。横浜シティオペラ会員。



【会場のご案内】

カトリック神田教会 〒101-0065 千代田区西神田 1-1-12 TEL03-3291-0861

■ 水道橋方面より

JR・水道橋駅東口下車 徒歩7分

地下鉄・都営三田線水道橋駅 A1 出口 徒歩8分

■ 神保町方面より

地下鉄・営団半蔵門線、都営三田線・新宿線神保町 A5 出口 徒歩7分

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

